

報道関係各位
プレスリリース

2013年12月24日
株式会社ソニー・ミュージックコミュニケーションズ
クリプトン・フューチャー・メディア株式会社

初音ミクの期間限定コンセプトショップを羽田空港にオープン！

株式会社ソニー・ミュージックコミュニケーションズ(本社:東京都新宿区、代表取締役:水野道訓)は、クリプトン・フューチャー・メディア株式会社(本社:北海道札幌市、代表取締役:伊藤博之)の協力のもと、バーチャル・アイドル『初音ミク』の期間限定イベントとしてコンセプトショップ「ウイングショップ」を、2014年1月17日より、羽田空港第1旅客ターミナル及び羽田空港国際線旅客ターミナルの二カ所に同時オープンいたします。

「ウイングショップ」は『初音ミク』のさまざまなコンテンツを集約し体験もできる、新しいタイプのキャラクター・ショップになります。また限定のトラベルアイテムやオリジナルグッズも数多く取り揃えていく予定です。

国内のみならず世界的に人気の『初音ミク』と、日本の玄関口である羽田空港のパートナーシップにより、日本独自のポップカルチャーを世界に向け発信してまいります。



<実施概要>

- 名称:初音ミク ウイングショップ
- 所在地:
 - 羽田空港国内線第1旅客ターミナル出発ロビー
 - 羽田空港国際線ターミナル5FCOOL ZONE
- 営業期間:2014年1月17日～3月31日(予定)
※営業時間は空港ビルの営業に準じます。
- 「ウイングショップ」オフィシャルホームページ:
<http://mikuwing.com/>
- 運営:
 - 株式会社ソニー・ミュージックコミュニケーションズ
<http://www.smci.jp/>
 - 株式会社 羽田エアポートエンタープライズ
<http://www.haneda-ae.co.jp/>
- 協力:
 - クリプトン・フューチャー・メディア株式会社
<http://www.crypton.co.jp/>

<初音ミクとは？>

札幌に本社を置くクリプトン・フューチャー・メディア株式会社が、企画・販売したパソコン用の“歌うソフトウェア”です。そのパッケージには、青緑色の髪をしたツインテールの少女が描かれております。ソフトウェアの発表後、歌声はもちろんそのパッケージキャラクターも注目の的となり、一躍インターネットで人気のバーチャル歌手となりました。

注目度の上昇に伴い、キャラクター利用に関する独自ライセンス(#1)を制定。これにより非営利目的での合法的な二次利用が許諾となり、ニコニコ動画などの動画投稿サイトを中心にたくさんのユーザーたちが「初音ミク」を使用した楽曲や映像作品を制作・公開するようになりました。発表された作品は別のクリエイター同士との創作意欲を刺激し、新たな作品が生まれる創作の連鎖(ピアプロダクション)を生み出しております。

その活躍の場はインターネット上に留まらず、六本木ヒルズ・森美術館で開催された「LOVE展」では“アートとしての「初音ミク」”の展示が実現。また、作曲家・富田勲氏が手がけた「イーハトーヴ交響曲」のコンサートでは生オーケストラとの共演を果たし、話題となりました。

これらの活躍は主要なネットメディアに大きく取り上げられ、様々な賞を受賞。更に赤十字社や文化庁、経済産業省、内閣府などでも日本を代表するデジタルコンテンツの一つとして認められ、海外のフェスティバルなどでも紹介される存在に。現在では、CD・DVDのリリース、フィギュア化、書籍・ゲームへの登場、CG技術を駆使したライブコンサートの実施など、ソフトウェアの枠をはるかに超えた多方面での活躍を見せております。

(#1) クリプトン・フューチャー・メディア株式会社は、クリエイターが創った作品を自ら投稿しコラボレーションできる場として2007年12月にコンテンツ投稿サイト「ピアプロ」(piapro.jp)を開設。また多くのクリエイターが「初音ミク」の原画を非営利目的において、合法的に二次利用できるようピアプロキャラクターライセンス(PCL)を規定して利用許諾しております。2012年12月にはクリエイティブ・コモンズ・ライセンス(“CC BY-NC”)にも対応いたしました。